

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK18)

(函館水試担当地区)

2014年9月2日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
鹿部	8/28	0	20.2	31.83	0	0	10	0	10	Dm10
噴火湾湾口部		5	19.9	32.38	0	0	10	0	10	Dm10
6.0		10	18.9	32.51	0	0	0	0	0	
		15	16.8	32.85	0	0	70	0	60	Dt60
		20	15.3	33.14	0	0	20	10	40	Dm40
		25	10.7	32.52	0	0	10	0	0	
		30	10.0	32.62	0	0	0	0	10	Dro10
		40	8.2	32.53	0	0	40	0	20	Dro20

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾湾口部に出現しています。

8月下旬の水温は、噴火湾湾口部では8.2~20.2°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK17)

(函館水試担当地区)

2014年8月27日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 12.0	8/14	0	20.4	32.16	10	0	10	0	10	Dro10
		10	19.1	33.53	0	0	0	0	0	
		20	17.5	33.67	0	0	0	0	10	Di10
		30	13.0	33.92	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 5.0	8/21	0	22.1	29.43	0	0	0	10	20	Di20
		5	21.0	30.98	0	0	0	20	110	Dt20,Dm50,Di20,Dro20
		10	20.7	31.27	0	0	0	20	130	Dt10,Dm80,Di20,Dro20,
		15	19.2	31.92	0	0	10	0	70	Dm70
		20	17.4	32.09	0	0	0	0	0	
		25	12.4	31.98	0	0	0	10	0	
森 噴火湾西部 10.0	8/18	0	19.6	31.17	0	0	0	0	10	Dm10
		10	15.2	31.83	0	0	20	0	60	Dt30, Dm30
		20	11.7	32.06	0	0	10	0	10	Dt10
		30	8.2	32.19	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 7.5	8/25	0	21.7	33.41	0	0	0	0	0	
		10	19.6	33.83	0	0	0	0	0	
		20	18.9	34.00	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、津軽海峡には出現していません。

8月中旬の水温は、太平洋中部では13.0~20.4°C、噴火湾西部(森)では8.2~19.6°Cです。

8月下旬の水温は、噴火湾西部(八雲)では8.2~22.1°C、津軽海峡では18.9~21.7°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK16)

(函館水試担当地区)

2014年8月11日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
虻田	8/4	0	24.7	27.10	0	0	0	0	0	
噴火湾東部 11.0		5	19.3	31.65	0	0	0	10	0	
		10	14.5	31.81	0	0	0	0	0	
		15	10.6	32.03	0	0	0	0	0	
		20	8.7	32.13	0	0	0	0	0	
		25	7.8	32.45	0	0	10	0	10	Dn10

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトゴニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィス ノルヴェジカ, *Dt*=*Dinophysis tripos* ティノフィス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

8月上旬の水温は、噴火湾東部では7.8~24.7°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森誠・佐藤政俊)